

小牧名物 名古屋コーチン シュウマイ

名古屋コーチン肉を100%使用したオリジナルのシュウマイです。統一の商品を多くの店舗で販売いただくことで、「名古屋コーチン発祥の地=小牧」の知名度を高めることにつなげたいと考えています。材料など製造に関する定義を作り、独自に製造・販売する店舗にも参加を呼び掛けています。



名古屋コーチン
シュウマイの
定義3箇条

1. 中身の肉は名古屋コーチン100%使用すること
2. シュウマイの柔らかさの中にジューシー感を持たせること
3. 「名古屋コーチンは小牧発祥である」ことを広くPRすること

「名古屋コーチンプロジェクト」ホームページ開設しています。

<http://www.komachin.com/>



小牧発祥!名古屋コーチンPRキャラクター「こまちゃん」のフェイスブックも開設しています。みんなで「イイネ」してね。

<https://www.facebook.com/komaki.komachin>



「名古屋コーチンプロジェクト」とは?

名古屋コーチンは、東春日井郡池之内(現在の小牧市池之内)で誕生しました。小牧商工会議所では名古屋コーチンプロジェクトを組織し、各種イベントに会員企業と共に積極的に参画し「小牧が発祥地」であることを広くPRし、コーチンブランドを立ち上げ「おもてなし・いたわり」の食文化の創造を提案しています。

お問い合わせ

小牧商工会議所

〒485-8552 愛知県小牧市小牧五丁目253
TEL 0568-72-1111 FAX 0568-76-2581
<http://www.komachin.com/>

制作 小牧商工会議所 名古屋コーチンプロジェクト

2015年5月発行

小牧発祥!

名古屋コーチン



小牧は名古屋コーチン発祥地!

こまちゃん

明治初期に維新によって職を失った元尾張藩士海部壮平・正秀兄弟は借金がかさむ中、弟の正秀が「鶏を飼わせ、一日の飼代は二厘か三厘で一個一銭になる卵を産みませ」と成鶏を飼い始める。試行錯誤の連続で十年以上の年月が過ぎ、それでも新品種の作出に没頭し、ついに名古屋コーチン作出。掛け合わせを何回も何年も続けた末の成功。地鶏とバフコーチン(中国産の鶏)の掛け合わせが新品種につながり、日本家禽協会によって、初の「国産実用鶏」として、1905年(明治38年)に認定された。